



にこにご通信

子育て情報 No. 3 令和2年5月7日発行

今年も我が家にはツバメがやってきました。毎年来るので前年の巣を基にリフォームに大忙しのように。そしてコロナなんて関係ないよと言わんばかりに、五月晴れの澄んだ空をスーイスーイと自由に飛んでいる姿はうらやましいですね！政府から緊急事態宣言が5月31日までの期間延長の発表があり、今しばらく我慢の時を過ごすようになりましたね。私たちも早くかこの鳥状態からツバメのように大空に羽ばたきたいです。

お家で過ごされているお母さん、お父さんに少しでも育児のお役に立てればとこの通信を不定期ではありますが、発行しています。



おすすめ絵本コーナー

2歳児・・・『そうくんのさんぽ』『パンツのはきかた』『わにわにのおふろ』『いちご』『しろくまちゃんのほっとけーき』『ひまわり』

2歳児は、「自分で！」から「一緒に！」へ

生活や遊びの中で、なんでも自分でやろうとする意欲が高まります。そうはいつでも、まだまだできないことも多くかんしゃくを起こすこともありますから、「自分でできた！」という喜びの絵本が子どもたちの意欲を応援します。

『パンツのはきかた』『わにわにのおふろ』

わにわにのシリーズは、生活の様々なことを自分でしようとする姿がユーモラスに描かれています。『パンツのはきかた』は、ぶたの子が一生懸命自分でパンツをはく様子が描かれています。せっかくはいたパンツがうらがえしだったという内容です。2歳頃の子どもによくある姿ですが、家庭でこんな場面があると、きっとせっかく苦労してはいたパンツを大人がサッサと脱がせて表にするかも知れません。でも、大切なことはパンツの裏表ではなくて自分ではいたということです。

こうして、自我の育ちを受け止められながら3歳を迎える頃には、子どもたちはお友達と共通したイメージをもって遊ぶようになるでしょう。

【1歳以上3歳未満】

この時期の子どもは、言葉の意味を理解して楽しむというよりも、言葉そのものの音やリズムの響きもつ面白さを繰り返し楽しむことが多い。気に入った絵本や紙芝居は、何度でも繰り返し読んでもらうことを求め、そこに出てくる簡単な言葉を自分から口ずさむようになります。

『げ・ん・き』瀧 薫氏より抜粋

わらべうたで親子ふれあいを！

わらべうたが他の音楽と違うのは、“子ども自身が作ったもの”であり“何百年という伝承の中で磨かれてきたものである”という事です。生まれて数か月の赤ちゃんにわらべ歌をうたうと、きまって笑顔が返ってきます。声という楽器があれば、わらべ歌はどこでも歌えます。お散歩のとき、おむつを替えてご機嫌な時、お部屋の中で・・・さあ、わらべ歌で遊びましょう。歌が上手下手ということは、全く問題ではありません。自然な優しい小さな声で大切に歌ってください。そして、お子さんと真正面から向かい合えるこの幸せな時間を、大人も一緒に楽しみましょう。<千葉芳子のことはより>



おやゆびねむれ



♪ おやゆびねむれ さしゆびも なかゆび べにゆび
こゆびみな ねんねしな ねんねしな ねんねしな ♪
※べにゆびは、薬指だよ...

<遊び方>

- ① おやゆび、ねむれ～こゆび、みな：手を開いた状態から順に指を折る。
- ② ねんね、しな、ねんね、しな：小指、べに指、中指、人差し指を順番に起こす
- ③ ねん、ねし、な：親指をを起こして、親指を寝かして、「な」で残りの指4本寝かせる。

簡単・おいしい子どもが喜ぶおやつ紹介！

「いちごのモチモチだんご」レシピ（お家で作ってみましょう）

材料

白玉粉 50g、水 100 cc、砂糖（上白） 100g
いちご 10個、かたくり粉適量



作り方

- ① ボウルに白玉粉を入れ、水を少しずつ加えながら、よくとがします。
- ② ①を電子レンジに約1分かけ、よく混ぜます。
- ③ ②に砂糖を3回に分けて加えながらよく混ぜ、再度電子レンジにかけ、こねるように混ぜます。
- ④ さらに、もう30秒ほど電子レンジにかけたら、ボウルから取り出し、ふるったかたくり粉の上にのせます。上からもかたくり粉をふっておきます。
- ⑤ 粗熱が取れたら、おだんご1個分を手のひらにのせ、いちごを包むようにして丸めます。



ひとりでつらい思いを抱え込んでいませんか？どんなことでも話してくださいね。

サングリモ中込つどの広場で子育て何でも相談室を実施しています。

10時～13時（木曜・祝日を除く）
子育てコーディネーターが子育てに関する様々な支援を行います。

悩みなど一人で抱えないでお気軽に相談してください。電話にてお受けします。TEL 67-3794